

ISSN 0389-4452

発行者：前園主計
 発行所：私立短期大学図書館協議会
 〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2
 跡見学園女子大学短期大学部図書館内
 電話 03-3943-1368

私立短期大学図書館協議会

会報

Bulletin of Junior College Library Association

1999. 7 No.45

会長就任にあたって

前園 主計

(青山学院女子短期大学図書館長)

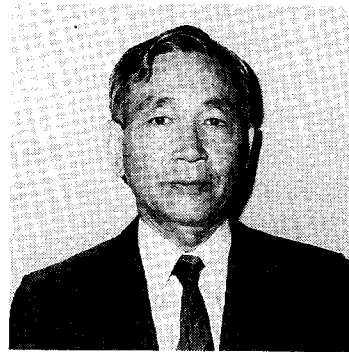
23年前、私は青山学院に勤務し始めたばかりでしたが、初代会長のもり先生や前会長の安部先生を通じて、この私立短期大学図書館協議会の胎動や発足直後の事情を聞かされていました。当時私は、短大図書館についてはほとんど何も知らず、短大図書館の現場にも直接関係していなかったため、この協議会をただ眺めていただけでした。

年月を経、何年か前から私も短大図書館の現場に関わるようになり、この協議会が大きく成長していることを知りました。2代目会長の鈴木先生が何かの折りに私を学校に訪ねてこられた時、私短図協の詳細をうかがった記憶もあります。

昨年9月25日の臨時理事会で、平成11・12年度の会長は、関東甲信越地区協議会から推薦されることが決まりました。その申合せにより、このたびはからずも私がこの私短図協の会長に就任することになった次第であります。

昨今の短大図書館をとりまく環境はかなり厳しい、と言わざるをえません。世の不況による厳しさだけでなく、そのうち出口も見えてくるのですが、日本の社会が内蔵する構造的な要素が主な原因だけに、今後も相当な困難の連続が予想されるところであります。すでに、その荒波は押し寄せてきています。

このような時期だからこそ、この私短図協の果たす役割は一層大きいと思われます。最終的には各短大図書館の事情によるにしても、この協議会は、困難に直面する各図書館やその図書館の職員をバックアップできる組織だと考えます。情報や経験の交流を通じて、時には団結して、短大図書館の維持・充実はもとより、その発展やその職員の能力や地位の向上に貢献できるはずであり



ます。

私短図協の方針が本年から少し変わり、地区協議会の活動をより活発化することになっています。会員図書館が参加しやすく、より身近かに感じる組織となるためには、当然の方向と言えます。このような協議会でなければ、組織としての発展は望めないと思います。

ただ当分の間、地区協議会の事業を担当される方々には負担がかかると推察いたします。しかし会員に役立つ活動を展開していけば、次第に会員図書館の協力が得られるようになるかと確信しています。当面、会員図書館に有益な事業を企画し、評価される活動を辛抱強く展開されるよう期待しています。

会長に就任したからには、私短図協の発展のため、私なりに一生懸命頑張ってみるつもりです。ただなにぶん微力であり、役員の方々はもとより、会員図書館の方々との協力なしには何もできないだろうと感じているところです。関係者からのご指導・ご鞭撻をいただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

平成11年度総会開催 —平成11・12年度新役員を選出—

—新会長に前園主計氏選出—

標記の総会が去る5月21日（金）に東京・第2丸善ビル3階会議室において、出席39館、委任状247館、計286館の出席のもとに午後1時30分より開催された。会は安部良子氏（東京女学館短期大学図書館）の開会の辞で始まり、次いで安部 壘巳会長（聖徳大学短期大学部）は挨拶で「社会的構造不況の波は、短大図書館にも押し寄せてきて、蔵書数、年間受入冊数も伸びていない。小規模短大図書館一館だけの力には限界がある。20数年前に私立短期大学図書館協議会という組織を結成して、それなりの成果を上げてきた。これからこのネットワークの力で組織活動の発展を保ち続けていただきたい」と述べられた。続いて議長に漢那憲治氏（沖縄キリスト教短期大学図書館長）を選出し、記録人に陸川博氏（跡見学園女子大学短期大学部図書館）を指名し、議事に入り下記の7つの議題を審議した。

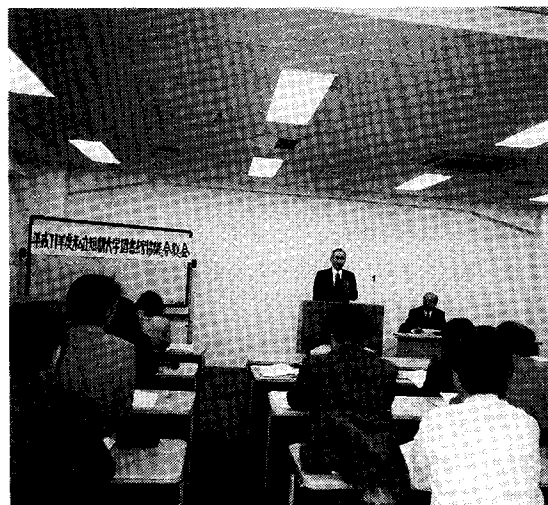
- 1) 平成10年度事業報告
- 2) 平成10年度決算報告及び監査報告
- 3) 平成11・12年度役員選出
- 4) 平成11年度事業計画案審議
- 5) 会費規定の改正
- 6) 平成11年度予算案審議
- 7) その他

役員選出では、「会長の推薦及び事務局業務分担に関する申合せ」に則り、会長に関東甲信越地区協議会の会長前園主計氏（青山学院女子短期大学図書館長）を推薦し、事務局は跡見学園女子大学短期大学部図書館（担当・陸川博氏）、会計は青葉学園短期大学図書館（担当・森康子氏）が任に当たることになったと報告があり、承認された。また、会計監査人に入江忠昭氏（和洋女子大学短期大学部図書館）と平井紀子氏（文化女子大学短期大学部図書館）が推薦され、承認された。

新会長前園主計氏は、挨拶の中で「短大図書館の発展のため鋭意努力してゆくつもりです。理事・幹事の皆様、前役員の方々、そして何よりも会員の皆様の今までも増して一層のご協力をお願いいたします」と述べられた。

最後に、議長より前会長安部壘巳氏を名誉会長に推挙したいとの提案があり、承認された。

閉会後に丸善の学術情報ナビゲーションシステムのプレゼンテーションと見学があり散会した。



会長を辞任するにあたって

安部 叁巳 (聖徳大学)

去る5月21日(金)開催の総会におきまして承認をいただきましたので、このたび私は会長の職を辞任させていただくことになりました。

顧みますと、前会長の鈴木英二先生から後を託され、会長のバトンを受けましたのが1991年5月、それ以来、会の運営や後任の人選の困難さなどもありまして、4期8年を重ねることになってしまいました。

その間、加盟館の皆様や理事・監事を含む役員の方々などから寄せられました、実に多くのご支援、ご協力、ご声援に心からの感謝を申し上げる次第でございます。

私は、この「私短図協」とは創立当初からかかわりが深かったので辞任にあたっての感慨もまた一際です。中でも20世紀の終わりを締めくくる1990年代は、高等教育の大衆化が進み、設置審の大綱化による大学改革が「システムとしての整備」を求め、生涯学習社会へと進化の度合いを早めた10年でした。

実に変化の激しい時でしたが、その間、本協議会は創立20周年の節目を迎え、日常活動の他に記念行事を開催

し改訂版「短期大学図書館総覧1997」の刊行、20年小史の発行など過去から流れ出るものの中から現状把握と課題を発見しようと試み、未来へのビジョンを探ろうと努力をして参りました。

しかし、大学自体の個性化・特色を発揮するために、また短大の冬の時代を乗り切る方策として図書館ができることは何か、組織運動としての今後の研究課題があるのではないか、との認識を新たにさせられもしました。

例えば、図書館の自己点検・評価の客観性を高める方策、アウトソーシング的教育拡大への図書館の対応、バーチャル・ユニバーシティ(通信情報ネットワークを利用した教育)・ガイダンス教育への図書館の対応、リメディアル教育(補修教育)への図書館の対応などユニバーサル化に対応した図書館独自の新しいシステム開発などなど……。与えられた紙幅が尽きました。

「私短図協」の益々のご発展と、皆さまのご健闘を心からお祈りいたします。

平成10年度事業報告

1. 会勢(平成11年3月31日現在)

北海道20、東北22、関東甲信越102、東海・北陸43、近畿76、中国・四国30、九州35 計328館
退会館

宮城誠真短期大学図書館(東北地区)

中部大学付属三浦記念図書館(東海・北陸地区)

聖学院短期大学図書館(関東甲信越地区)

東海大学短期大学図書館(九州地区)

福岡女学院短期大学徳永ヨシ記念図書館(九州地区)

2. 全国理事会

日時:平成10年5月28日(木)14:00~16:00

場所:文化女子大学図書館

本部より、「会長選出に関する規約の一部改正と規程の改訂について(案)」を提出、審議したが、理事会では規程改訂は行わず、運用で適用するということになり、本部では「会長の推薦及び事務局業務分担に関する申合せ案」を再度提案、各地区での検討を依頼した。

3. 平成10年度総会

日時:平成10年5月29日(金)13:30~15:00

場所:江戸東京博物館

出席者:40館 委任状 251館 計291館

平成9年度事業計画及び決算報告を承認

平成10年度事業計画及び予算案を承認

4. 臨時全国理事会

日時:平成10年9月25日(金)14:00~16:30

場所:文化女子大学図書館

「会長の推薦及び事務局業務分担に関する申合せ案」について、各地区で検討された意見を持ち寄り審議した。結果、別紙「会長の推薦及び事務局業務分担に関する申合せ」が承認された。

5. 平成10年度短期大学図書館全国研修会

日時:平成10年11月19日(木)~20日(金)

場所:日阪本社会議室(東京・お茶の水)

参加者:72名

テーマ:「参考業務と書誌」第13回

国際文化/日本文学

6. 「短期大学図書館研究」第18号の発行

平成10年7月31日発行 B5版 90ページ

特集・メディア変換と図書館/加盟館配布

7. 「会報」第43号の発行(平成10年7月)

第44号の発行(平成11年2月)

加盟館配布

8. 地区活動への助成

全国7地区の活動(総会、研修会、見学会、機関誌発行等)に対し、助成金1地区7万円を交付した。また、東海・北陸地区の刊行物に対し特別助成を行った。

9. 本部役員会の開催

平成10年度は6回の役員会を開催した。

平成11年度事業計画

- | | |
|--|--|
| <p>1. 全国理事会の開催
日 時：平成11年5月20日(木) 13:00～17:00
場 所：文化女子大学会議室</p> <p>2. 総会の開催
日 時：平成11年5月21日(金) 13:30～16:00
場 所：第2丸善ビル 3階会議室
総会后、丸善の学術情報ナビゲーションシステムのプレゼンテーション及び見学がある。</p> <p>3. 短期大学図書館全国研修会の開催
日 時：平成11年9月9日(木)～10日(金)
場 所：金蘭短期大学
テーマ：「図書館員のためのインターネット」
近畿地区担当(担当館・金蘭短期大学図書館)</p> <p>4. 「短期大学図書館研究」第19号の発行</p> | <p>平成11年7月31日刊行予定。今号は特集なし。
紀伊国屋書店と販売契約をする。広告の掲載を賛助会員に依頼し、10社より申し込みがある。</p> <p>次号は東海・北陸地区(担当館・金沢学院短期大学図書館)</p> <p>5. 「会報」第45、46号の発行 年2回刊行予定
九州地区担当(担当館・九州大谷短期大学図書館)</p> <p>6. 地区活動の促進
地区活動の一層の活発化のため地区助成金を一律7万円から10万円に増額する。</p> <p>7. 功労者表彰の検討
「記念事業積立金」を前年度より30万円ずつ積み立てている。表彰の周期、選考の基準について検討する。</p> <p>8. 本部役員会の開催
本部役員が3人体勢になるので、回数は減るであろう。</p> |
|--|--|

私立短期大学図書館協議会平成10年度会計決算

(収入の部)

単位：円

勘定科目	予 算	決 算	差 異	備 考
会 費 収 入	4,995,000	4,995,000	0	333館×15,000円
研 修 会 参 加 費	810,000	909,000	99,000	会員57名、非会員5名、懇親会33名
賛 助 会 費 収 入	100,000	199,580	99,580	9社
出 版 物 売 上 収 入	250,000	260,500	10,500	紀伊国屋書店買上241,920円他
総覧特別会計残金	367,675	367,675	0	総覧特別会計より振替他
雑 収 入	766	1,774	1,008	利息
前 年 度 繰 越	2,284,559	2,284,559	0	
合 計	8,808,000	9,018,088	210,088	

(支出の部)

単位：円

勘定科目	予 算	決 算	差 異	備 考	
事業費	年次総会	120,000	30,412	89,588	江戸東京博物館
	全国研修会	1,200,000	1,027,604	172,396	日阪本社ビル
	会報	200,000	156,450	43,550	43、44号
	紀要	1,450,000	1,252,231	197,769	短期大学図書館研究第18号
	広報費	200,000	0	200,000	
功労者表彰費	500,000	0	500,000		
地区交付金	1,665,000	1,665,000	0	333館×5,000円	
地区助成金	770,000	540,000	230,000	7地区×一律70,000円他	
IFLA会費	40,000	40,000	0	日本図書館協会納付	
会議	本部役員会	200,000	168,711	31,289	6回開催
	全国理事会	400,000	301,147	98,853	於文化女子大学
運営費	交通費	250,000	121,090	128,910	本部役員他
	消耗品費	80,000	34,735	45,265	
	通信費	200,000	109,010	90,990	
	事務局費	120,000	60,000	60,000	各業務担当理事へ
	地区参加費	100,000	0	100,000	
	資料管理費	150,000	65,657	84,343	短期大学図書館研究、総覧残部等
	雑費	80,000	39,959	40,041	
予備費	783,000	94,467	688,533	日本図書館協会建設基金等	
記念事業積立金	300,000	300,000	0		
次年度繰越金		3,011,615	-3,011,615		
合 計	8,808,000	9,018,088	-210,088		

以上の通り相違ありません。平成11年4月22日

監査人 関 篤・古賀実生

私立短期大学図書館協議会平成11年度会計予算

(収入の部)

単位：円

(支出の部)

単位：円

勘定科目	予算	備考
会費収入	4,920,000	328館×15,000円
研修会参加費	810,000	参加費60名、懇親会30名予定
賛助会費収入	100,000	広告収入等
出版物売上収入	200,000	紀伊国屋書店紀要買上他
雑収入	1,000	利息
記念事業積立金	300,000	前年度より積立
前年度繰越	3,011,615	
合計	9,342,615	

勘定科目	予算	備考	
事業費	年次総会	120,000	会場費他
	全国研修会	1,200,000	9月開催予定
	会報	500,000	45、46号(特別号を含む)
	紀要	1,550,000	短期大学図書館研究19号
	広報費	200,000	
功労者表彰費	300,000		
地区交付金	1,640,000	328館×5,000円	
地区助成金	800,000	7地区×一律100,000円、刊行助成等	
I F L A 会費	40,000	日本図書館協会納付	
会議	4地区役員会	400,000	業務担当4地区連絡会議
	全国理事会	300,000	
運営費	交通費	400,000	
	事務局費	160,000	
	消耗品費	80,000	
	通信費	200,000	
	資料管理費	150,000	短期大学図書館研究・総覧残部等
雑費	80,000		
記念事業積立金	600,000		
予備費	622,615		
合計	9,342,615		

事 務 局 報 告

〈会 勢〉 平成11年6月10日現在

北海道20、東北22、関東甲信越地区101、東海・北陸44、近畿76、中国・四国30、九州36 計329館
(平成11年度総会資料に記載の「東海・北陸 43」は「44」の誤り)

〈新規加盟館〉

東和大学・純真女子短期大学附属図書館(九州地区)
京都経済短期大学図書館(近畿地区)

〈脱会館〉

帝塚山学院短期大学図書館(近畿地区)
日本女子体育短期大学附属図書館(関東甲信越地区)

〈会 議〉

平成11年度全国理事会
日 時：平成11年5月20日(木)13:30～
場 所：文化女子大学A044会議室
出席者：本部役員、地区理事、旧本部役員
議 事：1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 出席者自己紹介
4. 本部事業報告
5. 各地区事業報告(各地区理事)

6. 総会議題について

- ①平成10年度事業報告
- ②平成10年度決算報告及び監査報告
- ③平成11・12年度役員選出
- ④平成11年度事業計画案審議
- ⑤会費規程の改正
- ⑥平成11年度予算案審議
- ⑦その他

7. 講演・見学会について

8. 閉会の辞

議事終了後に懇親会を開いた。

〈本部役員会記録〉

- 平成10年度 第6回
日 時：平成11年3月10日(水)14:30～
場 所：跡見学園女子大学短期大学部図書館
協議事項：1. 本部業務の関東甲信越地区への移管について
2. 各業務の引き継ぎ
3. 平成11年度事業計画
①理事会の開催 ②総会の開催
③平成11年度予算案 ④その他

○平成11年度 第1回

日 時：平成11年4月7日(水) 14:00～

場 所：跡見学園女子大学短期大学部図書館

報告事項：1. 会務報告

①会勢 ②脱会館

2. 日図協関係

3. その他

協議事項：1. 本部業務の関東甲信越地区への移管について

2. 平成11年度事業計画

①理事会の開催

②総会の開催

③平成11年度予算案について

④「短期大学図書館研究」第19号の進行状況について

⑤「会報」第45号の発行について

場 所：金蘭短期大学

内 容：第1日

基調講演：「インターネットでの情報探索：

京都大学全学共通科目の講義・演習での経験」

金子 周司氏

講 演：「インターネットの初心者ガイド」

前田 進氏

第2日

講 演：「女性学・女性問題と図書館」

尼川 洋子氏

【情報交換会】 9月9日(木) 17:00～19:00

場 所：千里阪急ホテル

参加費：5,000円

<詳細お問い合わせ>

研修担当 金蘭短期大学

図書館 田中 佳恵まで

電話 06-6872-0673

<紀要編集担当>

「短期大学図書館研究」20号の特集テーマが「短大図書館の今……」と決まりました。短大図書館の現在が表現されたものであれば、論文形式にこだわらず、事例や、意見等を募集することになりました。なお、一般論稿は従来どおりです。詳しくは後日ご案内しますので、ご投稿くださいますよう何卒よろしく願いいたします。

紀要20号の投稿先

住所 〒920-1392 金沢市末町10

金沢学院短期大学図書館 上木 恵子

TEL:076-229-8878 FAX:076-229-1426

E-mail:keiko@kanazawa-gu.ac.jp

地区活動報告

<北海道地区>

1. 役員会・総会

日 時：平成11年5月11日(12:30～17:00)

場 所：北海道文教短期大学恵庭校舎

出席館：12館

委任状：7館

欠席館：1館

議 題：ア. 平成10年度活動報告

イ. 平成10年度決算報告

ウ. 平成10年度監査報告

エ. 平成11年度活動計画(承認)

オ. 平成11年度予算(承認)

2. 研修会・記念講演会

平成11年度私立短期大学図書館協議会役員名簿

<本部役員>

会 長 前園 主計(青山学院女子短期大学)

理事(事務局) 陸川 博(跡見学園女子大学短期大学部図書館)

(会計) 森 康子(青葉学園短期大学図書館)

監 査 入江 忠昭(和洋女子大学短期大学部図書館)

平井 紀子(文化女子大学短期大学部図書館)

<名誉会長>

安部 叁巳(聖徳大学短期大学部)

<顧問>

鈴木 英二(元千葉経済短期大学)

<地区理事>

北海道地区 永原 和夫(北海道文教大学・短期大学附属図書館)

東北地区 門屋 光昭(盛岡大学盛岡短期大学部図書館)

関東甲信越地区 前園 主計(青山学院女子短期大学図書館)

東海・北陸地区(紀要) 太田 雅夫(金沢学院短期大学図書館)

近畿地区(研修) 内田 克孝(金蘭短期大学図書館)

中国・四国地区 知野 光伸(四国大学・四国短期大学部附属図書館)

九州地区(会報) 漢那 憲治(沖縄キリスト教短期大学図書館)

報 告

<研修担当>

(平成11年度短期大学図書館全国研修会開催案内)

テーマ：「参考業務とインターネット」

日 程：平成11年9月9日(木)～10日(金)

定 員：60名

参加費：加盟館 10,000円、非加盟館 15,000円(2日間の昼食代金を含みます。)

日 時：平成11年 8月27日 (13:30～20:00)
 場 所：ホテル サンプラザ
 内 容：ア. 事例報告 テーマ：図書館利用者教育について
 イ. 北海道地区協議会創立20周年記念事業
 創立者の坂本龍三先生の記念講演
 ウ. 懇談会

<東北地区>

1. 平成10年度決算の監査依頼
 監査館の青森明の星短期大学と山形女子短期大学より平成10年度の会計監査を受けた。
 2. 平成10年度決算報告・事業報告、平成11年度予算案・事業計画案についての承認
 本来であれば、地区の総会で協議する事項であるが、総会の開催が12月に予定されているので、あらかじめ各加盟館に資料を送付して承認を得た。
 3. 理事交替の報告と挨拶状の送付
 理事館の館長交替に伴い、盛岡大学・盛岡大学短期大学部図書館館長の門屋光昭が新理事に就任したので、本部への報告と各加盟館へ挨拶状を送付した。
 4. 地区加盟館名簿の調査
 各加盟館に調査票を送付し、平成11年度の加盟館名簿の作成。
 5. 全国理事会・総会の出席
 5月20日に行われた全国理事会と、5月21日に行われた総会に出席。
- ・地区総会と研修会について
 今年度の地区総会は、当番館の都合により12月16日(木)に予定している。
 研修会については、各加盟館の意見を聞いてどのような研修内容にするか検討をしていく。
- ・平成11年度の当番館について
 理事館 盛岡大学・盛岡大学短期大学部図書館
 幹事館 三島学園女子短期大学附属図書館
 監査館 青森明の星短期大学附属図書館
 山形女子短期大学附属図書館
- ・平成11年度の会勢について
 加盟館22館。

<関東甲信越地区>

1. 平成11年度会勢 (平成11年 6月10日現在) 101館
 平成10年度退会館 聖学院大学総合図書館
2. 幹事会
 ○平成11年度 第1回
 日 時：平成11年 4月22日 (木)

場 所：目白学園総合図書館
 議 事：①本部役員会報告
 ②平成11年度総会について
 ③その他

○平成11年度 第2回
 日 時：平成11年 6月15日 (火)
 場 所：目白学園総合図書館
 議 事：①研修会の開催
 ②会報の発行
 ③館員名簿の作成
 ④その他

3. 総会
 日 時：平成11年 5月21日 (金) 10:00～11:00
 場 所：第2丸善ビル 3階会議室
 議 事：①平成10年度活動報告・決算報告
 ②平成11・12年度幹事選出・役割分担について
 ③平成11年度活動計画(案)・予算(案)
 いずれも承認

<平成11年度関東甲信越地区研修会開催のご案内>

テ ィ マ：『実務に役立つ著作権法を徹底的に勉強してみよう』
 講 師：前園 主計氏(青山学院女子短期大学教授、元著作権審議会委員)
 日 程：平成11年11月18日(木) 10時～16時
 会 場：目白学園女子短期大学
 東京都新宿区中落合4-31-1

参 加 費：無料

申込締切：平成11年10月20日(水)

本年は実際の業務に役立てられるような著作権研修会を開催いたします。講演形式ではなく、ケーススタディを中心に演習形式で行いますので、実務に必ず役立つものと思います。

他地区からの参加も受付ます。

お問い合わせは青山学院女子短期大学図書館(関東甲信越地区研修会担当校)へ。

(幹事及び役割分担)

会 長 前園 主計(青山学院女子短期大学図書館長)
 事務局 陸川 博(跡見学園女子短期大学部図書館)
 会 計 山上 良子(目白学園総合図書館)
 研修会 海後 陽三(青山学院女子短期大学図書館)
 遠藤 哲郎(江戸川大学・女子短期大学総合情報図書館)
 森 康子(青葉学園短期大学図書館)
 会 報 山田 愛子(育英短期大学図書館)
 平塚 豊(和泉短期大学図書館)
 山上 良子(目白学園総合図書館)

名簿 陸川 博 (跡見学園女子大学短期大学部図書館)
 海後 陽三 (青山学院女子短期大学図書館)
 監査 遠藤 哲郎 (江戸川大学・女子短期大学総合情報図書館)

(3) 東海・北陸地区平成10年度事業報告
 (4) 北陸部会報告

<東海・北陸地区>

1. 会報の発行

平成11年2月28日、会報「No.30」を発行

2. 平成11年度 第1回幹事会

日時：平成11年4月28日(水) 14:00~15:10

会場：金沢学院短期大学

出席者：9館16名

議題：(1) 役員の交代について

(2) 平成10年度事業報告・決算および監査報告

(3) 平成11年度事業計画案・予算案について

(4) 平成11年度総大会について

(5) 平成11年度研修会テーマについて

(6) 会報「No.31」特集テーマについて

(7) 本部業務の地区分担に伴う本協議会会則の改正について

(8) その他

3. 平成11年度 情報交換・研修会

日時：平成11年6月3日(木) 17:30~20:00

会場：ホテルグランヴェール岐山

(総大会の前日開催)

出席者：20館29名

4. 平成11年度 第2回幹事会

日時：平成11年6月4日(金) 9:00~9:30

会場：ホテルグランヴェール岐山

出席者：9館13名

議題：(1) 平成11年度総大会議事運営について

(2) 平成11年度研修会について

(3) 会報「No.31」について

(4) その他

5. 平成11年度 総大会

日時：平成11年6月4日(金) 9:30~14:00

会場：ホテルグランヴェール岐山

出席者：29館39名

欠席：15館(委任受理)

(総会)

議題

1) 報告事項

(1) 会勢報告

(2) 私立短期大学図書館協議会理事会報告

2) 協議事項

(1) 東海・北陸地区平成10年度決算について

(2) 平成10年度監査結果について

(3) 平成11年度事業計画(案)及び予算(案)について

(4) 本部業務の地区担当に伴う会則改正について

(5) 平成14・15年度の会長校について

3) その他

平成12年度総大会会場について

(講演会)

講師：愛知淑徳大学文学部図書館情報学科助教授

愛知淑徳大学図書館長補佐 逸村 裕氏

演題：デジタル情報源の図書館サービスに与える影響

(見学会)

歴史博物館、加藤栄三・東一記念美術館

<近畿地区>

(幹事会)

第5回 1998年11月5日(木) 13:00~17:00

第6回 1999年1月14日(木) 14:00~17:00

第7回 1999年2月18日(木) 13:00~14:30

(全国研修会準備委員会)

第2回 1999年1月12日(火) 14:00~17:00

第3回 1999年2月18日(木) 14:00~17:00

第4回 1999年3月11日(木) 9:00~17:00

第5回 1999年4月19日(月) 13:00~17:00

第6回 1999年4月27日(火) 15:00~17:00

第7回 1999年5月10日(月) 10:00~11:30

第8回 1999年6月4日(金) 10:00~13:00

(研修会)

第4回

日時：1999年2月10日(水) 14:00~17:00

場所：大阪市立中央図書館

参加館：37館50名

テーマ：見学会…大阪市民の図書館として定着し、特にレファレンスや利用のための障害を持った人の対応について学ぶ事が多く、職員が少ないにもかかわらず、木目細かな対応は、単に、人数だけの問題としては片付けられないような感がある。

第1回

日時：1999年6月4日(金) 14:45~16:00

場 所：金蘭短期大学 大会議室

参加館：37館45名

テーマ：キャンパスネットに寄る学習環境の構築と
実証研究

講 師：柳瀬優二氏（金蘭短期大学教授）

今後はネットの上でワークするという形で
情報が時差や環境に左右されないで進めら
れるであろう。金蘭短大の例からも、新し
い学習環境の構築・運営をより具体化して
いくことで、今後の図書館は、情報（知識）
をマルチメディアの媒体で取扱うメディア
センター化していくと思われる。

と、具体的に見学などを織り交ぜて話され
た。

（総 会）

日 時：1999年6月4日（金）13:20～14:20

場 所：金蘭短期大学 大会議室

参加館：34校（委任状：30校） 42名

挨拶：金蘭短期大学学長 岡 照雄氏

報 告：金蘭短期大学図書館長 内田 克孝氏

平成11年度本部総会の報告 他

議長選出：大阪信愛女学院短期大学 濱岡 賢二氏

議 事：1. 平成10年度活動報告

2. 平成10年度会計報告、監査報告

3. 監査役員よりの要望

①繰越金の増加について…地区会員に
還元されるよう。

②本部事業への協力について…幹事の
業務を整理し、本部事業への協力は
可能な限り幹事に負担がかからない
よう。

4. 平成11年度役員について

会長館 金蘭短期大学

幹事館 関西女子短期大学

幹事館 嵯峨美術短期大学

幹事館 浪速短期大学伊丹学舎

監査館 大阪信愛女学院短期大学

5. 平成11年度事業計画

a. 会勢について

加盟館76館（退会：帝塚山学院）

（加盟：京都経済短大）

6. 平成11年度予算

7. 協議会規約の一部改訂における近畿
地区協議会の担当（分担：研修会）

8. その他

平成11年度短期大学図書館全国研修
会の予告（ご案内）

＜中国・四国地区＞

（役員会）

日 時：平成11年3月26日（金）13:00～15:00

場 所：高知市 高知パレスホテル新館

出席館：3館6名

議 題：・平成10年度事業報告

・平成10年度会計報告及び監査について

・平成11年度事業計画（案）

・平成11年度予算（案）について

・平成11年度総会・研修会の開催について
つぎのとおり実施することとした。

当番館：高知学園短期大学

期 間：平成11年8月5日（木）～6日（金）

会 場：

【第1日目】総会・研修会

会場：高知パレスホテル新館

高知市廿代町1-18

【第2日目】実務研修会

会場：高知県立文学館

高知市丸の内1-1-20

（研修内容等については検討中）

＜九州地区＞

平成11年度総会・研修会

期 日：平成11年4月22日

会 場：はがくれ荘（佐賀市）

当番館：佐賀女子短期大学図書館

加盟館：36館中28館から46名出席

欠席館：8館

（総 会）

1. 退 会 館 報 告 福岡女学院短期大学徳永ヨシ記
念図書館

東海大学福岡短期大学図書館

2. 新規加盟館紹介 東和大学・純真女子短期大学図
書館

3. 各館紹介

4. 平成10年度事業報告

5. 平成10年度決算報告

6. 平成11年度事業案及び予算案審議

7. 報告・承認事項

①本部事務局の業務分担実施に伴い、平成11・12年
度は九州地区が会報関係を引き受けることにな

り、九州大谷短期大学図書館が担当する。

②本部分担業務に係る総会出席等の費用補助について5月の理事会に提案する。本部からの補助がない場合は地区協議会の予備費をあてる。

③幹事会費の予算内で幹事会出席の交通費を支給する。

8. 協議事項

①本協議会会則及び内規の改正について

(昨年度引継ぎ事項)

従来の5ブロックを、福岡、中部、南部の3地区に変更したことに伴い会則及び内規を改正した。

②現役員任期の暫定期間について

平成11年度は協議会本部の組織変更の初年度にあたるが本協議会とは任期に一年のずれが生じる。ずれを是正するための暫定措置として平成12年度まで現役員の任期延長が決定した。

9. 承合事項

「短期大学学生一人あたりの図書費(年間)について」

(研修会)

①「佐賀女子短期大学の図書館システムについて」
(事例発表)

佐賀女子短期大学 助教授 夏目朋之氏

②「これからの短期大学図書館のサービスに向けて～どう対応するか～」(シンポジウム)

司 会：漢那憲治氏(沖縄キリスト教短期大学図書館長)

パネリスト：池之上浩治氏(鹿児島女子短期大学図書館課長)

下條瑞恵氏(福岡国際大学・福岡女子短期大学図書館係長)

小林由憲氏(東筑紫短期大学図書館司書)

短期大学図書館研究 第19号

—目次紹介—

I 一般論考

図書館ホームページとOPACの公開について

—白梅学園短期大学図書館の場合—…橋本 和子
小松短大における図書館利用の向上方策

……………土屋 敏明

インターネット時代における仲介者による

情報検索の現状と課題……………安藤 友張

図書館の相互利用と電子化への期待……………山本嘉一郎

中小規模図書館におけるメディア変換に関する

一考察(2)

—メディア変換とSGML対応電子図書館

システム—……………前川 武・井谷 明男

コンピュータ化による図書館業務の変化に関する一

考察

—相互協力業務の変化について—……………赤松 茂樹

短大図書館のトピックス—『短期大学図書館研究』

を中心とした逐次刊行物の記事論文の分析

……………奥村 治輝

学校図書館の職員問題について

—とくに司書教諭を中心に—……………菅原 春雄

II 全国研修会報告

学術情報センターの情報検索サービスについて

……………加徳 健三

国際関係に関するレファレンス資料

—日本研究との関連を中心として—……………樋口 恵子

日本文学について

—近代文学を中心に—……………林 利久

付：演習問題

<会報担当>九州大谷短期大学図書館……………梅野 智美

◀編集後記▶

会報45号をお届けします。新会長を迎えて、本協議会もますます発展しようとしています。組織の改編によって、これからの地区協議会が担う役割は大変重要だと思います。

創刊号から20数年、会報の編集に携わってこられた菅原先生に代わっての役目は少々荷が重いのですが、任された任務を遂行したいと思っております。

お気づきの点、ご意見等ありましたら何でも結構ですのでお寄せ下さい。皆様のご協力をお願い申し上げます。

(梅野)

〈訂正とお詫び〉

- ・会報44号地区報告「東海北陸地区」6p
 - 金沢学園短期大学→金沢学院短期大学
 - 星陵女子短期大学→星稜女子短期大学
 - 木村将貴→木井将貴氏
- 訂正してお詫び致します。